

令和5年度 田上町立羽生田小学校グランドデザイン

田上の12か年教育

【目指す子ども像】

志をもって
意欲的に学び
自律と思いやりの心をもつ
たくましい子ども
～家庭で育ち 学校で学び
社会へ羽ばたく～

【小学校のミッション】

豊かな体験を通して
主体性と自己有用感を育む
学校づくり

教育目標

**羽ばたけ
未来を生きぬく 田上っ子**



目指す子どもの姿（重点目標）

**目標に向かって考え
高め合う子**

自ら目標を立て、考え責任をもって行動し、そして振り返る子

田上のキャリア教育

田上っ子に育む「5つの能力」

- ◎田上への愛着心
 - ◎自分の夢に向かう力
 - ◎課題を捉え、解決する力
 - ◎自分のよさと可能性を見付け、発揮する力
 - ◎よい人間関係を構築する力
- 「5つの能力」を評価する「4つの行動」
- 話を聞く
 - 考えをもち伝える
 - 役割をはたす
 - 明るい挨拶

<「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善> 学習指導要領の趣旨の実現

- 言語能力、情報活用能力、問題発見・問題解決能力を高める授業の推進
- 論理的思考、批判的思考、創造的思考による思考・表現する場のある授業の推進
- 見通しをもって学習し、自らの学びを振り返って次につなげる授業の推進



（羽生田小 HP 「いじめ防止対策基本方針」 もご覧ください）

まなび 学習に関する自己調整を行い 主体的に学習する児童の育成 ～「問いや願いをもつ」「選ぶ」「かかわる」 「振り返る」授業づくりをとおして～	こころ 安心して学校生活を送るための環境づくり	からだ たくましい心身の育成
1 成果目標 ○にいがた学びチャレンジ（web 診断問題）の国語と算数の結果が県内平均を上回る。[4～6年生] ○国語と算数のワークテストの学期ごとの平均点が80点を超える子が80%を上回る。[1～3年生] 2 教育活動 ○学習内容・方法を自己選択する自己調整を行いながら、粘り強く知識・技能を獲得したり、思考・判断・表現したりしようとする姿を具現する授業づくりを行う。 3 運営活動 ○公開授業の協議会で、「学習に関する自己調整」について、子どもの姿を基にした具体的な授業分析を行い、授業者が「やってよかった」と思える建設的な協議を行う。	1 成果目標 ○自分で判断し、よりよい行動をする子が85%を上回る。 2 教育活動 ○主体的に取り組めるように、月のめあてと関連付けた学級のめあてを立てたり、振り返ったりするなどの学級活動を行う。 ○学んだことを活かして、自分の行動について深く考えさせるような道徳の授業を行う。 ○2か月に1回程度、ソーシャルスキルを取り入れた授業を行う。 3 運営活動 ○数値化、事前の蓄積、よい行動の記録、道徳の授業の振り返りや感想の蓄積等で子どもの変容を見えるようにする。 ○学期ごとに目標について職員の共通理解の場をもつとともに、全校児童に指導する場を設ける。 ○意図的に異年齢集団（おりづる班）を組織して、活動が終わったら、互いを認め合う場を設ける。	1 成果目標 ○目標に向かい、進んで運動する子が85%を上回る。 ○「たけのこ週間」で「就寝時刻」や「メディア使用の時間」を自分で決め、実践できた子が75%を上回る。 2 教育活動 ○「体育カード」のめあてを立てて、実践に取り組む。 ○ボール運動で作戦を相談し合ったり、器械運動でお互いの動きをチェックしアドバイスし合ったりして、他者とかかわり合いながら自分やチームの技術を高めようとする。 ○「たけのこ週間」前に睡眠の改善やメディア使用についての指導を行い、めあてを立てて実践に取り組む。 3 運営活動 ○「体育カード」を使用する。 ○学年・学級だよりで、「たけのこ週間」の働きかけや結果を知らせる。



<一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実>

- 一人一人の教育的ニーズに応じた適切な学級経営、授業の工夫改善に全校体制で取り組む。
- 自己肯定感を高め、長所を生かす指導や支援の実践・評価・改善に取り組む。
- どの子どもも安心して参加し、分かりやすい授業のユニバーサルデザイン化に努める。



<プログラミング学習とタブレットによるICT活用の推進>

【年間指導計画への位置付けと改善】

- 各教科の指導計画にプログラミングとICT活用を位置付ける。
- 年間指導計画に基づく取組をとおして感じた手応えや次年度に向けた改善を追記する。



<地域を支える人材を育むキャリア教育の充実>

- 保護者との適切な連絡・相談の実施
- 学習支援ボランティアによる学校の伝統や地域の環境を生かした教育活動の充実
【見つけよう田上の宝～身近にあるもの、梅・竹・米～】→キャリア・パスポート
- 学校だより、学年だより等による教育活動の紹介
- 安全な生活、規範意識、基本的な生活習慣の育成のためのPTA・地域・関係機関との連携
【「田上っ子宣言」、「アウトメディアウィーク」、「たけのこカード」】
- 自然災害等の危険から身を守るための家庭・地域との連携
- 田上版コミュニティスクール（学校運営協議会）による教育活動への支援



<家庭での生活のめあて>

- ①家族や地域の人と挨拶ができる子ども
- ②決めた家の手伝いができる子ども
- ③決めた時刻に寝ることができる子ども
- ④家で読書ができる子ども
- ⑤メディア使用の際、決めた時間を守る子ども